

令和4(2022)年度 児童館事業年間活動報告書

醍醐中央児童館

活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
		乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
(7) 中学生タイム	11						15					15	毎日17時から18時30分まで中学生が自由に児童館で過ごせる時間となっている。また月一回企画行事を設定している。	現在は学童08が中心で参加人数も少ない。中学生世代と赤ちゃんと交流活動などで東陵高校生に広報しているが来館までにはつながない。
(4) クラブ紹介(手芸クラブ)	1		21		7							28	各クラブ対象、人数、費用、日時、活動内容などわかりやすく説明を行う。	終了後にはどのクラブに入るなどやる気あふれる会話が飛び交っていた。
(4) クラブ紹介(おりがみクラブ)	1		21		7							28		
(4) クラブ紹介(チャレンジクラブ)	1		21		7							28		
(4) クラブ紹介(将棋クラブ)	1		21		7							28		
(4) おりがみクラブ	26		138		11							149	季節にちなんだ作品作りを中心に折り方など丁寧に指導。	沢山のかわいい作品作りが出来、子どもたちの満足度も高かった。
(4) チャレンジクラブ	20	2	66		1							69	年度初めに何にチャレンジするか会議をし、今年度はおはじきと中国ゴマの2つに決定した。	クラブ中はしっかりと集中して取り組むことができ、技の習得が出来た。
(4) 手芸クラブ	33	10	31	74	23							138	運針の仕方から始まり、簡単な作品から季節にちなんだ作品づくりまで行う。	子どもたちの意見も取り入れながら完成度の高い作品作りができた。
(4) 将棋クラブ	11	2	27		2							31	将棋を知らない子でもコマの動かし方、並べ方から丁寧に指導、対戦。	ほとんどの子どもが初心者だったが順序立てで繰り返し練習することで着実に力をつけていった。
(2) なわとびチャレンジ	5		25		5							30	なわとび検定の前段階(トントん跳びしか出来ない子)から自己ベストチャレンジまで行っている。	トントん跳びしか出来ない子も自分で好きな跳び方にチャレンジし自信に繋がっている。
(2) けん玉チャレンジ	5		20		3							23	けん玉検定の前段階からしあめめ自己ベストチャレンジまで行っている。	自分で好きな技にチャレンジし、やる気はぐくみ、自信に繋がっている。
(2) なわとび検定	9		46		7							53	なわとびの技術力向上を目標に検定表にそって検定を行う。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。練習時間が少ないのが課題。
(2) こま週間	4		25	1								26	こまの紐の巻き方から指導し、こま検定参加につなげる。	日頃こまで遊ばない子たちにも周知でき、検定参加につながった。
(2) こま検定	7		34		1							35	こまの技術力向上を目標に検定表にそって検定を行う。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。日頃練習する姿も見られた。
(2) けん玉検定	4		18		2							20	けん玉の技術力向上を目標に検定表にそって検定を行う。	検定や級を設け子ども自身のやる気が出て取り組めた。日頃練習する姿も見られた。
(3) ブラバン工作	5	1	29		6							36	ブラバンに自由に絵を描いて作品を作る。	個々に考えて自由な絵を描く作業は得意・不得意もあったが、作品が仕上がると満足そうな様子でよかった。
(3) バスボムをつくろう!	4	2	31	3	6							42	入浴剤や重曹などを混ぜ合わせ、型に入れバスボムを作る。	プレゼントする人を想像しながら色合いなども考えて楽しく工作ができ、お風呂を楽しみにしていた。
(3) ハロウィン工作	4	4	38	2	6							50	ねこみみ・へんしんメカネ・パッチ・マントの4種類から好きなものを工作する。	ハロウィンパーティーで身に着けるだけでなく、パレードでも着用するので想像しながら楽しそうに工作できた。
(3) アイロンビーズ工作	5	4	35	1	4							44	アイロンビーズを使ってクリスマスのモチーフづくりを行う。	ザクザククロスや雪だるまハートの形のツリーが多くいたが、好きな色のビーズで作りたいものが出てきた。
(3) 干支工作	4	1	30		4							35	小さい色紙に和紙などを張り合わせ、来年の干支の作品づくりを行う。	福が来ますようにと願いながら貼りをした。みんな楽しみながら色合わせをして自分だけの正月飾りが出来た。
(3) スライム	1	1	16	2	7			3				29	好きな色のスライムをつくる。化学反応をみたり、自由にさわって遊んだりして楽しむ。	中山児童館の参加もあり交流できた。色々な形にしたり、伸びるのを楽しんだりしてみんな笑顔で楽しい時間を過ごした。
(3) おたのしみ工作	1		7	10	4	2						23	リクエストが多かったブラバン工作を行った。	お友達とお揃いで作ってる子もおり、完成品をカバンや水筒につけて喜んでいた。
(3) 夏まつり実行委員会	3		3		6							9		
(3) ハロウィン実行委員会	12		43	2	7							52	自主的に参加表明してくれた児童が企画段階から参加し、必要な備品づくりから当日の司会まで役割を担う。	積極的に参加し、各自責任感をもって実行委員の役割を全うし、楽しんでくれた。次回企画のやる気や自信につながっている。
(3) クリスマス実行委員会	8		55	2	13							70		
(3) お正月遊び実行委員会	1		4		1							5		
(3) みんなで遊ぼう	2		42	1	6							49	新聞じゃんけんや風船遊びを楽しんだ。	ルールを守って楽しく遊び、毎日でもやりたいとの声もあった。
(3) 夏まつり	1	3	27	1	6							37	スーパーボールすくい・魚つり・ヨーヨーすくい・コインおとしの4つのコーナー遊びを楽しむ。	4つのコーナーとも集中して楽しんで遊んでいた。1年生はすべてのコーナーが初体験でも楽しかった様子でした。
(3) ハロウィンパーティ	1	5	27	6	5							43	作成したハロウィングッズを身に付けて、4つのコーナーあそびを楽しむ。	ルールを守って楽しく季節の行事を楽しむことができた。一般児童も定員数参加で、全員が仮装してコーナー遊びを満喫していた。
(3) みんなでクリスマス	1	1	26	2	5							34	キャンドルサービスから始まり、クリスマスイズ・プレゼントリレー・ハンドベル・落ちた落ちた・ピンゴゲームなど楽しんだ。	内容もいろいろあり、座って遊んだり体を動かして遊んだり観賞するものもあつたりと充実していて、最初から最後まであきることなく参加者は楽しんでいた。
(3) お正月遊び	1	4	25	3	5							37	こま(引きゴマ・中国ゴマ)、坊主めくり、はねつき、だるまおとしなどお正月遊びを楽しむ。	正月あそびの各コーナーも子ども達それぞれお気に入りの場所に何度も並んで、笑顔で楽しそうに時間を過ごしていた。
合 計	193	1	62	941	109	165	15	3	0	0	0	1296		
(9) エロデー	12	6	231		41							290	ゲームや映像・遊びなどを取り入れながら楽しく身近なエコについて学ぶ。毎月1回実施。そのうち年4回はエコまちステーションの方に依頼している。	ゴミ分別はおやつ時の時間に行ったり、3Rなど学んだ知識をお家の方に伝えたりし身近なエコについて考える機会になった。
合 計	12	0	6	231	0	41	0	0	0	0	0	290		
子ども育成機能 合 計	205	1	68	1172	109	206	15	3	0	0	0	1586		

※注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和4(2022)年度 児童館事業年間活動報告書 (醍醐中央)児童館

	活動名	実施回数	参加人数									合計	内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	(1) ㊸うさちゃんランド	152	480	2				5	448			935	乳幼児専用の玩具が使えるよう設置し、自由に親子で楽しめる場所と時間を提供する。	保護者同士の情報交換・関係構築の場となる。	
	(1) ㊸親子であそぼ!	18	157	1					162		5	325	季節行事や消防車見学、子育て講座など家庭で出来ない遊びや、歌や体操、手遊び、ふれあい遊び、パネルシアターなど親子で楽しみ、保護者の交流を支援する。	感染対策を講じながら、親子で楽しく活動出来ていた。申し込みの有無は再検討の余地あり。	
	(1) ㊸ぞうさんクラブ	19	208						190	20		418	年齢発達に応じた年間カリキュラムを組み、取り組みを通して親子で楽しみ、保護者同士の交流を支援している。	家で出来ないことが出来るとご好評頂いている。来年度登録児童の減少が課題。	
	(2) うさちゃんタイム	21	77	1					71			149	手遊び・ふれあい遊び・読み聞かせ・工作などに親しみ、親子のつながりを支援する。	職員ごとに演目が違うことや、申し込み不要の気軽さが好評頂いている。	
	(1) ㊸ニコちゃんクラブ	19	177	1					154			332	季節にちなんだ年間カリキュラムを組み、親子で楽しみながら成長発達を見守り、就園前の社会生活、集団遊びを経験する。保護者同士の交流、仲間づくりを支援する。	1歳クラスと合併したことで年齢幅が出たが、親子で楽しく取り組むことができた。	
	(2) 親子体操	3	29						25			54	ガッツ体操クラブの松浦氏指導の下、親子で体を動かして楽しめるプログラム。	大変ご好評で毎回すぐ定員に達している。定員数増加出来るかが課題。	
	(2) 避難訓練	3	26	1					24		1	52	一般来館者対象に避難経路案内・防災意識を高めるため紙芝居など用いてわかりやすく取組んでいる。	説明会などで避難経路案内しているにも関わらず、認知度が低かったが避難訓練を行うことで認知度が高まった。	
	(1) ㊸乳幼児クラブ申込	1	2						2			4	乳幼児クラブ一斉申し込み日を設定し、スムーズに登録を促す。	申し込み激減のため、設定必要性を再検討。	
	合 計	236	1156	6	0	0	0	5	1076	20	0	6	2269		
	推 進 活 動	(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等	件数
乳児 幼児 小1～3年(自由来館) 小1～3年(学童) 小4～6年(自由来館) 小4～6年(学童) 中学生 高校生				児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }					健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }				児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }		
件数 計			0	-				0	-			0	-	0	
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容			育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題						
	母親クラブ「ちゃむちゃむ」	2	親子であそぼ!「なつまつり」と「クリスマス会」に参加						毎年ご協力頂き楽しい時間を共有出来たと喜んで頂いている。一方、新規参加者が増えないことが課題。						
(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容									成 果 と 課 題			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[㊸乳幼児クラブ活動 ㊸乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	福	本	社	活	進	機	能	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
												乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
													自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
(1)地域住民との交流を促進する活動	学区社協定例会	9	学区社協																会議等に参加する事で児童館としての意見、求められる役割を認識できた。		
	学区社協会計監査	1	学区社協																		
	学区社協総会	1	学区社協																		
	目町連定例会		目町連																		
	子どもの居場所会議	11	醍醐西子どもの居場所																		
	子どもの居場所	11	醍醐西子どもの居場所																		
	子育てサロン	9	民生児童委員協議	14											18	32			主任児童委員さんと協力し、サロンを運営することが出来た。参加人数の減少が課題。		
	ファミリーサポート登録会	2	児童館												6	6			コロナ下もあり、DVD登録が増え、登録会参加者が減少している。登録会はリーダーさんに直接経験談など質問ができるなどのメリットを広報することを検討。		
	中学生世代と赤ちゃんとの交流活動	3	児童館	24										20	20	64	東稜高校		コロナ下の制限された中、異世代交流ができた。		
	わかばまつり	1	学区社協																コーナー担当し、一緒にわかばまつりを盛り上げ、楽しい時間を共有できた。		
	ST事業「光る影絵」	1	醍醐西基幹ステーション																演者コロナのため中止		
	醍醐西こどもまつり実行委員会	4	醍醐西基幹ステーション																各団体ご協力の下、3年ぶりの醍醐西こどもまつり再開を円滑に進めることが出来た。		
	3施設合同会議	3	醍醐西基幹ステーション														15	15	醍醐中央児童館・中山児童館・中山保育園の3施設合同会議を行うことでステーション事業を円滑に進めることができた。		
	ST事業「音遊び」	1	醍醐西基幹ステーション	15													15	30	醍醐中央児童館・中山児童館・中山保育園の3施設が醍醐西ステーションとして京都地域子育て支援ステーションを担っていることを周知・伝達できた。時間いっぱい親子で音あそびをし、楽しい時間を過ごされていた。		
醍醐西こどもまつり	1	醍醐西基幹ステーション	13	37	4	38			25	89	206							醍醐西小学校の全面協力の下、規模縮小しながらも3年ぶりに再開でき、子どもたちが楽しい時間を過ごせて大変良かった。			
ST事業「親子で絵本を楽しもう」	1	醍醐西基幹ステーション	19													21	40	花田先生の楽しい読み聞かせに大人・子ども関係なく楽しんでおられた。絵本との付き合い方のコツは、職員も日頃の事業に役にたつことが多く勉強になりました。			
合計	59	—	85	37	4	38	0	45	184	393											
(2)ボランティア活動の推進	活動内容		活動人数								成果と課題										
			中学生	大学生	大人	合計															
		合計	0	0	0	0															
(3)地域との連携を促進する活動	連携団体等		連携内容						成果と課題												
	はぐくみ委員会		「醍醐ふれあいプラザ」「醍醐福祉の街交流大会」など参加・協力の伴う企画打ち合わせ						・支援ステーション施設との連携強化 ・支援ステーション事業広報と情報交換												
	醍醐管内の保育園、幼稚園、児童館、小学校、中学校		「だいごっこ」に伴う内容作成・配布																		
	基幹ステーション連絡会		研修・講演																		
	児童館6ヶ所 保育園2ヶ所		「醍醐ふれあいプラザ」支援ステーションのコーナー担当 「福祉の街醍醐交流大会」児童館の活動写真を展示																		
	醍醐西小学校		・毎月児童館便りと行事ポスターを配布。 ・学童クラブ登録児童について懇談・相談。						・情報交換、小学校の現状を知ることができる。												
	池田小学校		・学童児童について担任の先生との懇談。						・情報交換、小学校の現状を知ることができる。												
	池田東小学校		・学童児童について担任の先生との懇談。						・情報交換、小学校の現状を知ることができる。												
	あけぼの子ども園		・登録受け入れ児童についての懇談・相談。						・学童登録児童の就園時の生活など情報収集することができる。												
	醍醐西民生児童委員協議会		・毎月児童館便りと行事ポスターを配布。醍醐西こどもの居場所連携。						・いろいろな場面で連携することがあり、関係構築出来ている。												
	醍醐西学区社会福祉協議会		・学区社協定例会議 事業報告・企画。わかばまつり・醍醐西子どもの居場所連携。																		
	醍醐西女性会		・学区社協定例会議 事業報告・企画。 醍醐西こどもの居場所・わかばまつりで連携。						・まつり行事では主体的にご協力頂き、欠かせない存在をなっている。												
	醍醐西小PTA		・学区社協定例会議 事業報告・企画。 わかばまつり・醍醐西こどもまつりで連携。																		
	醍醐西子どもの居場所		・子どもの居場所づくり会議や子どもの居場所連携。						・子どもの居場所が定着し、密に連携出来ている。												
	醍醐老人福祉センター		・異世代交流						・コロナのため、直接的交流はできなかったがプレゼント贈答で交流を図った。												
	醍醐デイサービス		・異世代交流						・コロナのため、直接的交流はできなかったがプレゼント贈答で交流を図った。												
醍醐子ども支援センター		・乳幼児行事ポスター、ちらしを毎月配布						・広報が定着している。連携を密にしていこう。													
醍醐保健センター		・乳幼児行事ポスター、ちらしを毎月配布 ・1.6ヶ月健診時に児童館PR						・コロナのため、健診時訪問は実施できず													
山科警察署		・セーフティー教室・防犯教室・交通安全教室に協力いただく						・行事に協力、不定期にスクールサポーター来館など連携ができています。													
醍醐消防分署		・消防自動車見学・避難訓練						・避難訓練や見学を通して、防災意識に働きかけることが出来た。													
醍醐中央図書館		・読書週間・季節行事の参加・ポスター掲示協力						・ポスターの相互掲示。 イベント参加の呼びかけなども受け関係が出来ている。													
醍醐交流会館		・ポスター掲示協力						・今年度新規でポスター掲示協力依頼し、協力を得ることができた。													
アールプラザ平和堂		・行事ポスターを毎月掲示協力依頼						・広報が定着している。連携を密にしていこう。													
醍醐センター (パセオダイゴロー西館)		・行事ポスター、ちらしを毎月掲示協力依頼						・広報が定着している。連携を密にしていこう。													

基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題
		醍醐西基幹ステーション		中山児童館 中山保育園 民生・児童委員協議会 醍醐西小学校 醍醐西小学校PTA 醍醐西小学校OB会 醍醐西女性会		7月28日	令和4年度事業計画 8月事業協議	理解や共有が出来たことによりご協力が頂けた。
						8～11月	醍醐西こどもまつり実行委員会4回	理解や共有が出来たことによりご協力が頂けた。
						10月28日	11月事業協議	理解や共有が出来たことによりご協力が頂けた。
						1月28日	11月事業報告・1月事業協議	理解や共有が出来たことによりご協力が頂けた。
						2月28日	令和4年度事業報告 令和5年度事業計画	今年度は醍醐西こどもまつりも復活出来、次年度へ繋ぐ。
						7月28日	研修 「子育てサロンにここの取組」	具体的な主任児童委員さんの役割と働き、児童館との連携を共通理解頂けた。
					8月30日	研修 「醍醐西こどもまつりの誕生」	醍醐西こどもまつり行う意義など共通理解いただけた。	
			醍醐西子どもの居場所		月1回程度	次回子どもの居場所開催日・会議日等の決定 子どもの居場所参加者の情報共有 前回の振り返り	子どもの居場所には毎回職員が参加し、貢献している。参加者に児童館の行事等の広報も行っている。	
	地域福祉	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）	成果と課題
子育てサロンの場所提供			子育てサロン		民生児童委員協議会	主任児童員が乳幼児保護者の悩みなどを聞き、子育て相談に応じている。コロナ下で参加者低迷が課題。		
醍醐西こどもまつり会議会場			醍醐西こどもまつり会議		醍醐西基幹ステーション	集合しやすい場所として、毎年活用されている。		
カセットデッキ・テープ			地域のひな祭りに使用		学区社協	毎年ひな祭り行事に貸し出ししている。 （今年度はコロナのため中止）		
推進機能	(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	
		乳幼児クラブ 年度末アンケート	保護者の意識調査 次年度の運営参考資料	乳幼児クラブ登録者	児童館	その場で記入・回収	利用者のニーズ調査も出来、来年度のカリキュラム作成資料として参考になっている。	
		親子であそぼ アンケート	参加者の意識調査 次年度の運営参考資料	親子であそぼ！参加者	児童館	その場で記入・回収	就園年齢が下がり、参加者の低年齢化が進んできている。	
		子育て講座 アンケート	参加者の意識調査 次年度の運営参考資料	子育て講座参加者	児童館	その場で記入・回収	講座の振り返りを行い、講師にも共有している。	
		ステーション事業 アンケート	参加者の意識調査 次年度の運営参考資料	行事参加者	児童館	その場で記入・回収	ステーション企画の振り返り、来年度運営の参考に役立っている、	
		中高生世代と赤ちゃんとの 交流活動アンケート	参加者の意識調査 次年度の運営参考資料	中高生 乳幼児保護者 東稜高校先生	児童館	その場で記入・回収	振り返り、次回企画や来年度運営の参考に役立っている。	
		社協共通利用者 アンケート	利用者ニーズ調査 サービス質向上	乳幼児保護者 一般来館者 （小・中・高生） 学童クラブ保護者	児童館		子ども達の生き生きとした様子から児童館の活動に概ね好評価を得ることができました。withコロナの下、感染拡大防止対策は取りながら、少しずつ行事や取組を再開の検討をしている。	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより(乳幼児編)	月に1度	施設利用乳幼児親子 地域住民 醍醐山科ブロック各館 乳幼児クラブ登録者 地域団体、民生児童委員 社協、各館	乳幼児クラブ登録者に配付 自由来館者に配付 各種団体会議の際配付、郵送 醍醐山科ブロック会議の際各館 に配付 館内掲示・公式ホームページ ちらしとして館内に設置	月の行事や内容 幼児クラブのお知らせ 乳幼児親子の活動における広報 先月の活動報告と写真掲載 児童館の利用方法	感染症対策なのかホームページ掲載の児童館だ よりの見て行事参加や問い合わせが少し増加し た。 新しく来られた乳幼児親子さんに、児童館利用 説明する際に用いたり、自由来館者へ広報した りしている。
	児童館だより(小学生編)	月に1度	醍醐西小全校児童家庭 施設の利用児童とその保護者 地域住民 醍醐山科ブロック各館、社協 地域団体、民生児童委員	醍醐西小学校にて全戸配付 自由来館者に配付 各種団体会議の際配付、郵送 醍醐山科ブロック会議の際各館 に配付 ちらしとして館内に設置	月の行事や内容 小学生の活動における広報 先月の活動報告と写真掲載 児童館の利用方法 行事参加申し込みなどの広報 子ども実行委員の募集など掲載	学区内の小学校には全戸配布により工法が出来 ているが、なかなか利用にはつなげていな い。広報方法については検討。
	親子であそぼ!のお知らせ ポスターとちらし	月に1・2度	乳幼児親子	はぐくみ室 地域広報版・図書館 ダイゴロー・アルブラザ平和堂 館内掲示・公式ホームページ ちらしとして館内に設置	親子であそぼ!について 日程や内容 わかりやすいように写真や 絵を入れる。	地下鉄駅直結の児童館なのもあり、近隣よりは 遠方からの参加も増えている。感染症対策とし て人数制限をし、電話申し込み可能にした。
	パーク通信	月に1度	学校・ブロック・社協・児童館 学童クラブ登録者児童とその保護 者・地域役員・女性会 民生児童委員	登録児童に配付	月の行事や内容 日々の子どもの様子 児童の活動紹介	学童クラブ保護者に日々子どもたちがどのよ うに過ごしているのか、わかりやすく掲載し興 味・関心をひいている。
	一般行事のお知らせ ポスターとちらし	企画毎	全校児童 施設の利用児童	醍醐西小学校 アルブラザ平和堂・ダイゴロー 地域広報版・図書館 館内掲示 ちらしとして館内に設置	行事の詳細 わかりやすいように写真や 絵を入れる。	近隣施設に広報することで他地域・他校からの 参加者に繋がっている。感染症のこともあり、 一般参加の増加までには至っていない。
	基幹ステーション事業 ポスターとちらし	4	乳幼児親子 社協・PTA・学校・地域 全校児童 施設利用児童	ちらしとして館内に設置 親子であそぼ!参加者に配付 自由来館者に配付 ネットワーク会議の際各館 に配付・公式ホームページ 小学校・地域広報版・図書館 アルブラザ平和堂・ダイゴロー	行事の内容、日時をわかりやす く、掲載する	本年度は小学生対象「醍醐西こどもまつり」、 乳幼児対象「音あそび」、「親子で絵本を楽し もう」の3つを実施し、地域をつなぐ、地域活 性化の一端として機能している。 (小学生対象「光る影絵」は演者コロナにより 中止。)
	乳幼児クラブ募集要項 ポスターとちらし	年1度	乳幼児親子	はぐくみ室・醍醐交流館 地域広報版・図書館 ダイゴロー・アルブラザ平和堂 館内掲示・公式ホームページ ちらしとして館内に設置	乳幼児クラブの募集要項 年齢別、曜日別、募集人数 を掲載	今年度は物価の上昇の影響か、仕事復帰される 方が多く、また乳幼児クラブの保護者に妊婦さ んもおらず、0歳児クラス「ぞうさんクラブ」 への応募がなかったため、新たに醍醐西交流館 にもお願いしポスター掲示してもらった。
	リーフレット	通年	施設利用乳幼児親子 地域住民	チラシとして館内・外に設置	児童館の利用方法 児童館活動内容など	新しく来館される親子さんに、児童館利用の説 明の際に利用したり、自由来館者への広報とし て設置していたりしている。